

審 査 講 評

上松町庁舎建設事業設計プロポーザル審査委員会
委員長 五十田 博

本プロポーザルには6社から提案が寄せられました。審査委員会を代表して提案者の皆様に感謝を申し上げますと共に、その熱意に対し敬意を表します。

各社から提出された提案書に対して、各委員が各々の専門性に基づき、以下に示す提案課題6項目について、理解度、的確性、創造性、実現可能性等といった観点、またこの先何十年も使う良い庁舎を建ててくれる者を選定するよう熟議を重ねました。

最終的には、下記の最適候補者（優先交渉権者）1者、候補者（次点交渉権者）1者を決定するに至りました。

提案課題

- ①防災・減災の機能を果たせる庁舎について
- ②町民に親しまれる庁舎について
- ③誰もが利用しやすい庁舎について
- ④機能性・効率性等を重視した庁舎について
- ⑤人と環境にやさしい庁舎について
- ⑥あげまつらしい庁舎について

記

●最適候補者（D社） 社名：（株）エーシーエ設計

敷地に対して、平面計画、防災計画、セキュリティゾーンなど、全体的にきめ細かく配慮されています。構造については、木造と鉄筋コンクリート造での併用構造とし、庁舎としての安全性を十分確保したうえで、木造部分は地元で製材、地元の手により作れるよう工夫がなされています。あげまつの未来につながる森林文化にふさわしく、「らしさ」が十分に表現されたものと、高く評価しました。

一方で、議場がやや狭い感じもあり、駐車場については、要求台数は満足できているものの、さらに駐車場等の利用台数を増やすことなども求められます。そのような要求にも柔軟に対応ができる業者と判断し、最適候補者として選定しました。

●候補者（A社） 社名：（株）第一設計

非常にコンパクトにプラン、建物を纏めることによりコストも抑えられ、今後の人口や業務形態の変化を見据えた形で、次世代に繋がるような計画がされていました。また、建設基本計画でしばしば問題とあった駐車場についてもかなりの台数を確保できている点が、高く評価されました。構造については、角形鉄骨にスギを貼った耐火鉄骨柱、内装にはひのきを使う仕上げとなっています。

一方で、国等が進める方針を単純に適用するとか、木材を単に仕上げ材に使うというだけでなく、地元の状況を的確に把握したうえで、前向きな提案がほしかったところです。とはいえ、候補者にふさわしい内容ではあり、次点として選定しました。